

授業科目 応用栄養学特論	科目概要・形式 1単位 15時間	配当年次 1年 後期
科目責任者	大野智子	
担当者	大野智子、齋藤長徳、鹿内彩子、清水亮	
1. 科目のねらい・目標 生活習慣病の一次予防を主要テーマとした食生活・栄養に関して、医療・介護・予防等に必要な栄養実践に関わる専門知識や最新情報を得る。具体的には、健康な乳幼児から高齢者までを対象としたライフステージ別、介護を必要とする高齢者、種々な疾病に関して、対象者の問題点を的確に捉え、解決に向けて必要な考え方やスキルを修得する。		
2. 授業計画・内容 【大野】 10/16, 23 (火) ④ 1) 思春期の健康課題について事例に基づき講義する 2) 思春期の栄養管理について事例に基づき講義する 【齋藤】 10/30, 11/6 (火) ④ 1) 要介護高齢者の栄養ケアに関する現状を制度とともに講義する 2) 要介護高齢者の栄養ケアプロセスを講義する 【鹿内】 11/13, 20 (火) ④ 1) 学童期の健康と栄養に関する問題の現状について講義する 2) 学童期の栄養と食生活に関する課題と取り組みについて講義する 【清水】 12/11, 18 (火) ④ 1) 生活習慣病と食事療法に関する現状について講義する 2) 生活習慣病の食事療法に関する課題について講義する		
3. 教科書、参考書 ・各授業において参考資料などを配布する。		
4. 成績評価方法 ・授業への参加度、講義中の積極性、レポートにより評価する。		
5. 受講要件 なし		
6. 社会人学生に対する配慮 ・夜間開講や土日開講などに配慮する。		
7. その他		